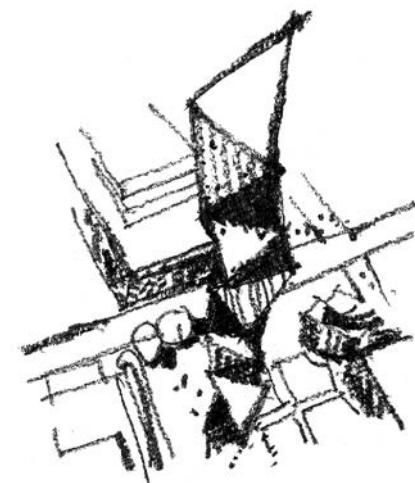


MITO ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

(2023~2024年度 国際ロータリー・テーマ)



世界に希望を生み出そう



「アート・タワー・ミト」

ハラハラ、ドキドキの水戸みやぎん寄席

内藤 学 (飲料)

昨年9月にオープンした落語専門小屋「水戸みやぎん寄席」。1年間で150公演、約3500名のお客様にお越しいただきました。紙面をお借りして厚く御礼申し上げます。今回は最近起きたハプニングをご紹介します。

12/2土曜日、その日は二つ目（ふたつめ：真打ちの前の身分）の噺家さん2名での公演会でした。関係者集合は12時。開演は13時。ところが1人の噺家から水戸到着が14時過ぎになるとの緊急連絡。聞くと前日公演でいた福島いわきから特急ひたちに乗り、11時半に水戸で降りるはずが降り損ね、今上野に向かっているとのこと。そして上野に着き次第折り返し水戸に向かうため、到着が14時7分とのこと。とりあえず、既に来ている噺家、笑福亭茶光（しょうふくていさこう）に13時から14時10分まで70分の高座を依頼。通常、みやぎん寄席では、二つ目さんには2人で来てもらい、前半2人で2席、後半2人で2席をやってもらうため、1人で1時間以上演ってもらうことはありません。

定刻13時、異例のプログラムが始まりました。遅刻演者から13時の上野発ひたちに無事乗れた連絡が入り、あとは定刻到着を待

つばかり。席亭としてみやぎん寄席の責任者である私もさすがに焦りました。さらに遅刻したらどうするか、入場料半額払い戻しにするか等、頭は混乱するばかり。

予定通り、14時10分に茶光が爆笑のうちに終わり約10分間の中入り休憩に。幸いみやぎん寄席は水戸駅に近いので5分あれば、14時13分には着く予定です。居ても立っても居らず、駅の見える銀杏坂まで出て待ちました。待つと時間は長い。14時15分、息を切らし猛ダッシュで駆けつける着物姿の女性を確保。もう一人の噺家、春風亭一花（しゅんぶうていいちはな）。先日開催されたNHK新人落語大賞でファイナリストとなった、今話題の人気女流噺家さんです。一息入れてもらい、14時20分過ぎから無事高座に上がってもらいました。演目は、人情噺の「文七元結（ぶんしちもつとい）」。約1時間の大ネタで、普通二つ目はかけない演目です。しかも素晴らしい出来。不幸中の幸い、記憶に残る高座となりました。ハプニング対応も芸のうち。

ハラハラ、ドキドキのみやぎん寄席は、今週末も絶賛開演中です。皆さまのお越しを心よりお待ちしております。

No. 18 2023・12・12

1951年3月6日設立
1951年3月15日RI認証

■事務所

〒310-0021 水戸市南町2丁目5番5号 常陽銀行本店 別館5階
TEL.029(231)2151(代表) 直通(225)4820 FAX.029(225)4825
E-mail r.i.mito@sage.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.mito-rc.jp/>

■例会日
毎週火曜日・12時30分
常陽銀行本店8階

【卓 話】

創立70周年記念奨学生

◇ 私の目指すもの

人間科学部現代社会学科2年 星 友希菜さん

この度は、水戸ロータリークラブ創立70周年記念奨学生に選ばれたことを大変嬉しく思います。私は大学において社会福祉士養成課程を選択しており、その国家資格取得に向けた学習をしています。奨学金は、その資格取得のための学習をより充実したものにするために使用させていただきたいと考えております。

私は将来、社会福祉士の資格を取得し、その知識などを生かして福祉的な領域で働くことを目指しています。高校時代に相談支援というものを知り、興味をもったこと、友人に長所として聞き上手であることをあげてもらったことをきっかけに、福祉分野を志すようになりました。

昨年度には、水戸市の高齢福祉課と本学共同の「水戸市安心・安全見守り隊」というプロジェクトに参加しました。地域の中でのゆるやかな見守り活動の周知を目的としています。私は装着物作成の班に所属し、アクリルキーホルダーの製作に携わりました。この見守りを行うのも、その対象となるのも地域全体です。住民生活だけでなく、道路破損など、何かがあったときに問題を行政へ繋げるための取り組みです。アクリルキーホルダーは、より多くの世代に親しみをもってもらい、つけやすいデザインであること、高齢者の方でも識別しやすい配色であることに留意しました。実際に市役所職員の方とともに、予算の中でできることを考える経験は貴重でした。現在は、特別支援学校の児童・生徒との交流プロジェクトに参加しています。一口に福祉と言っても幅広く、様々な分野があります。こうした経験や、次年度より行う実習などから、自分に適性のある分野を見極めていきたいと思っています。

近年社会福祉士が活躍する場や福祉が関わる分野は広がり、扱う課題も多様化しています。加えて、2023年の第35回社会福祉士国家試験の合格率が前年より上昇し、初めて40%を超えたことから、福祉の現場に専門家がより求め

られていると言えます。高い専門性をもちつつ、時代に沿った対応のできる社会福祉士になれるよう、励んでいきたいと思います。

◇ 私の夢

人間科学部コミュニケーション学科1年 関澤奈津美さん

この度は水戸ロータリークラブ様より奨学金をいただき、誠にありがとうございます。大変光栄なことであり、感謝しております。

私にはなんとしても叶えたい将来の夢があります。「日本人の生徒がグローバルマインドを、日本語を母語としない生徒が日本で生活していく力強さを身に着けられるよう水戸市の中学校でサポートできる英語教師になること」です。具体的には、英語教師として日本人の生徒に英語を通して異文化共生の大切さを伝え、また、日本語教師の資格取得から得た知識やスキルを活用し、日本語を母語としない生徒に日本語教育・日本語支援を行います。

この夢を実現させるためには、私自身が様々なバックグラウンドを持つ人々と関わることを通して多様な考え方・価値観に触れ、固定概念にとらわれない柔軟さを身に付け、コミュニケーション能力を向上させることが必要だと考えています。

そのために、常磐大学の派遣留学生としてカナダに行くことを心に決めています。カナダはさまざま文化背景を持つ人々が共存している国としても知られており、そこで学び、生活することで、様々な国籍の方と交流し、異文化に直接触れることが出来、グローバルマインドを鍛えることが出来ると考えています。

水戸市での学校教育での日本語サポートと日本人生徒と外国籍の生徒両方のグローバルマインドを育成する教育が実現出来たら、そこで学ぶ日本人学生にも良いロールモデルになるだけでなく、教育そのものがより充実したものになると信じています。また、そのような教育を行うことは私が生まれ育った水戸市の貢献にも繋がると考えております。

最後になりますが、今回いただいた奨学金はカナダ留学の資金として使わせていただきます。水戸市がさらなる発展に向けて、カナダ留学を

通じて学び、身につけたことを水戸市に持ち帰り、水戸市民として、自分の夢を実現したいと思います。

例会報告

12月第2例会

司会 江沼委員

◇ ビジター紹介

水戸さくらRC

岡田 晃 会長、平山 哲也 幹事、
荒木 元史 会員、ヒッチコック弥生 会員、
石井希代子 会員、木代 竜輔 会員、
松野 祐介 会員、岡田 栄 会員、
齋藤 信二 会員、坂 亜紀子 会員、
 笹沼 和之 会員、豊田 一雄 会員、
 矢吹由香里 会員

◇ ゲスト紹介

創立70周年記念奨学生

常磐大学人間科学部現代社会学科

2年 星 友希菜 さん

常磐大学人間科学部コミュニケーション学科

1年 関澤奈津美 さん

◇ 地区大会表彰

清水会長より、川名直前会長には、クラブ奉仕部門会員増強優秀クラブ第5位が手渡されました。

◇ 「End Polio Now : 歴史をつくるカウントダウン」感謝状伝達

清水会長より、川名直前会長には、2022～2023年度「End Polio Now : 歴史をつくるカウントダウン」感謝状が手渡されました。

◇ 水戸さくらRC会長挨拶

岡田 晃 会長

本日は温かく水戸さくらRCの会員をお迎えいただき、ありがとうございます。本年のスローガン「ロータリーで得る一期一会を大切にしよう」としており、メークアップを通して多くの方との出会いを大切にしておりま

す。水戸RCへ多くの会員で参加させていただきました。本日はよろしくお願いします。

◇ 退会挨拶

中村 三喜会員

この度一身上の都合により、退会させていただくこととなりました。後期高齢者になる一年前に故中山義雄元会員の紹介で入会させていただきました。5年8か月の間皆様のご指導を頂きながらロータリーライフを過ごさせていただきました。ロータリーで学ばせていただきました奉仕活動はこれからも続けて参りたいと思います。これまで本当にありがとうございました。

◇ 会長の時間

清水会長

水戸さくらRC岡田会長はじめ13名の皆様、ようこそお越しくださいました。水戸RCの会員で水戸さくらRCへもお邪魔したいと思います。

昨日は大久保ガバナー公式訪問ならびに地区大会慰労会を山口楼にて開催し、多くの皆様にご参加いただきました。ありがとうございました。

今週の先人に学ぶですが、渋沢栄一氏です。「事業には信用が第一である。世間の信用を得るには、世間を信用することだ。個人も同じである。自分が相手を疑いながら、自分を信用せよとは虫のいい話だ。」

◇ 出席報告

鈴木委員長

会員数	出席数	欠席数	本日の出席率
131名	83名	48名	65.35%

前週訂正出席率 84.00%

◇ 会員メークアップ

10/31	友部R C	高尾 哲也
11/14	しもだて紫水R C	高尾 哲也
11/15	岩瀬R C	高尾 哲也
11/21	ひたちなかR C	関 康彦
12/8	ワールド大阪R E C	内藤 学
12/9	諮問委員会 井上	壽博、大久保博之、 高原 裕、増山 英和

◇ にこにこBOX

鯉沼委員

岡田 晃会員（水戸さくらR C）……水戸さくら
R Cから13名で訪問しました。よろしくお願
いいたします。
中村(三)会員……本日で退会させていただきま
す。お世話になりました。
富田会員……常磐大生の卓話、よろしくお願
いいたします。
横須賀(靖)会員……常磐大生、卓話よろしくお
願いします。
黒田会員……今年もありがとうございました。
渡邊会員……休会の日に来てしまったり、風邪
を引いたり、散々な年末です。でも今日誕生
日プレゼントをもらい上り調子です。
田中(祥)会員……これから遅れた分を取り返し
ます。
生澤会員……先週は卓話でお世話になりました。
吉原会員……誕生祝ありがとうございます。
上野会員……妻が誕生日を迎えました。有難う
ございます。

本日の合計	10件	57,000円
-------	-----	---------

◇ 財団BOX

松井 忠重会員……財団の友献金
(第4回) \$100 14,700円 (累計 \$2,400)
黒田 克己会員……財団の友献金
(第10回) \$100 14,700円 (累計 \$2,000)
北島 重司会員……財団の友献金
(第4回) \$100 14,700円 (累計 \$1,400)
福加 博人会員……財団の友献金
(第1回) \$100 14,700円 (累計 \$ 100)

この計	4 件	58,800円
-----	-----	---------

◇ 年次総会

①12月5日例会において次年度役員・理事候
補者名を公表致しました。水戸R C細則第3
条第1節に基づき、本日の年次総会にて会員
の皆様にお諮り申し上げます。

2023～2024年度

水戸ロータリークラブ役員・理事 (案)
役員 会長 櫻場 誠二

(前年度年次総会にて承認)

次々年度会長 成田 浩明
副会長 荻原 武
幹 事 佐藤平八郎
会 計 小野瀬貴久
直前会長 清水 洋一
理事 職業奉仕委員長 林 正太郎
社会奉仕委員長 大久保博之
青少年奉仕委員長 横須賀 靖
国際奉仕委員長 工藤 勝則
ロータリー財団委員長 川崎 隆一
米山奨学委員長 畠山 佳樹
サポート委員長 中庭 忠
プログラム委員長 齊藤 佳昭
親睦活動委員長 大関竜太郎
ニコニコBOX委員長 山西 裕

全会員異議なく、拍手をもらって、ご承認
いただきました。

②会計の小野瀬副委員長より、今年度の収入と
支出を含む中間報告がなされました。



週報担当 佐藤平八郎 委員長

例会予告

12月26日(火)
—イニシエーションスピーチ—
卓話「外部環境を踏まえた
アサヒビールの取組み」
中村 大地 会員
「旅のススメ
～世界最高の国はどこ？～」
筒井 博基 会員

2024年
1月 2日(火)
—三箇日に付き休会—

1月 9日(火)
卓話「私の研究内容についてⅡ」
米山奨学生 チンティーレースアンさん